

◆2023年2月の新刊

日本キリスト教団出版局

学校型の教育論とは異なる「もうひとつの教育」がここにある

非暴力の教育

今こそ、キリスト教教育を！

こみ
小見のぞみ 著

期大学教授、宗教主事、キリスト教教育・保育研究センター長。

1962年、東京都に生れる。聖和大学教育学部キリスト教教育学科、Presbyterian School of Christian Education卒業。現在、学校法人関西学院 聖和短期大学教授、宗教主事、キリスト教教育・保育研究センター長。

世界も、社会も、教育や保育の現場も、力による支配や排除が進み、みんな傷ついています。だからこそ、今、キリスト教教育を！
これは、一人一人の力を、互いに愛し合うために使うことを学ぶ教育です。教会で子どもに関わる方々はもちろん、幼稚園、保育園、学校、子育て世代など、広く読んでほしいキリスト教教育入門。

A5判・並製・136頁・定価1,760円（本体1,600円+税） ISBN978-4-8184-1128-9 C0016

目次

- 第1講 もうひとつの教育がある
- 第2講 イエスのように教育する
- 第3講 「キリスト教養育」と言いかえる
- 第4講 「信仰の成長」をみまもる
- 第5講 空間をつくりだす——分断をこえる共同の学び場
- 第6講 子どもを真ん中にする——人権教育としてのキリスト教教育
- 第7講 絶対非暴力で教育する

非暴力の教育

今こそ、キリスト教教育を！



小見のぞみ

2023年
2月21日
刊行予定

【本書より】真のキリスト教教育とは、教えることではありません。その場にいる人たちが——子どもが、生徒が、学生が、信徒が、保育者、教育者、教師と共に——認め合い、学び合い、感謝し合い、福音を経験し合うところで確かに起こっていくものなのです。教師が力を持ち、それをふるうのではない教育、すなわち非暴力のキリスト教教育について、本書を通して考えていきましょう。